

疲労・耐久試験機

材料や製品の疲労特性を評価する機器です

軸方向および回転方向に同時に荷重負荷が可能な疲労試験機です。リニアモータ駆動により100Hzクラスの動的試験が可能で、備え付けの恒温槽を利用すると、実用状態に近い試験を行うことができます。また、医療機器メーカー向けに歯科インプラント試験治具を導入しており、国際規格に対応した疲労試験も行えます。



歯科インプラント試験治具

高温低温炉

設備の概要

主な仕様及び性能

- 本体:分離型リニア/ロータリーアクチュエータ
ストローク±30mm、回転±135°
- ロードセル:①軸方向±10kN、回転±100Nm
②軸方向±1kN、回転±25Nm
③軸方向±250N
- 治具:丸棒及び平板用つかみ具
三点曲げ及び四点曲げ試験治具
歯科インプラント試験治具
- 伸び計:測定範囲±2.5mm
- 高温低温炉:-100℃~350℃

主な用途

- 医療分野、航空機産業分野、電子機器分野
などにおける材料・部品の静的および動的疲労試験

関連規格

- 歯科用骨肉インプラント疲労試験(ISO 14801)
- 歯科セラミックス材料の曲げ試験(ISO 6872)
- 金属製骨接合用品の曲げ試験(JIS T 0312)



メーカー: INSTRON

型式: ElectroPuls E10000
Linear-Torsion

導入年度: 2015年度

財源: 「地域オープンイノベーション促進事業(戦略分野オープンイノベーション環境整備事業)(H26経産省補正予算事業)

設置場所: 山梨県産業技術センター
富士技術支援センター

問合せ先: 0555-22-0944(機械電子技術部)

	区分	単位	金額(円)
設備使用	疲労試験機(室温試験に限る。)	1時間	590
	疲労試験機(恒温環境試験に限る。)	1時間	770
依頼試験	疲労試験(室温に限る。)	1時間	730
	疲労試験(恒温環境試験に限る。)	1時間	910
	疲労試験機による静的試験(室温試験に限る。)	1件	1,550
	疲労試験機による静的試験(恒温環境試験に限る。)	1件	1,950